

YOKOGAWAグループでは、地域社会と共生する企業として、また地域活動のリーダーとして、国内および海外で環境保全活動に注力しています。

1. 蘇州横河電表有限公司の活動

YOKOGAWAグループの蘇州横河電表有限公司は日中3Eプロジェクトに参画。中国企業における環境会計構築のモデルケースとして横河電機と一緒に協力しており、「環境会計」の分野でも中国の“トップランナー”としての使命を発揮しています。

日中3E(エネルギー・環境・経済)研究院プロジェクト
このプロジェクトは慶應義塾大学と清華大学(中国)が共同で進めているプロジェクトで、「環境会計」のモデル企業としてYOKOGAWAグループの「蘇州横河電表有限公司」が選ばれ、中国への環境会計普及に協力することになったものです。中国西部地区は大開発や基盤整備の大型プロジェクトを推進して経済発展を遂げようとしています。先進国が歩んだ公害問題の轍を踏まず、地球環境保全に配慮しながら、「経済」と「環境」のバランスのとれた開発を進めるための管理研究としてスタートしました。

日中3Eプロジェクト



2. 横河プレジジョンの活動

横河プレジジョン(長野県)では、「地域ぐるみISO研究会」へ参画し、同研究会内「ISO取得支援分科会」のリーダーとして、地域でこれからISO14001の認証を目指す企業・団体へのアドバイス・支援活動を行っています。2000年には同研究会として長野県環境保全協会から「信州エコ大賞」を受賞しました。

信州エコ大賞

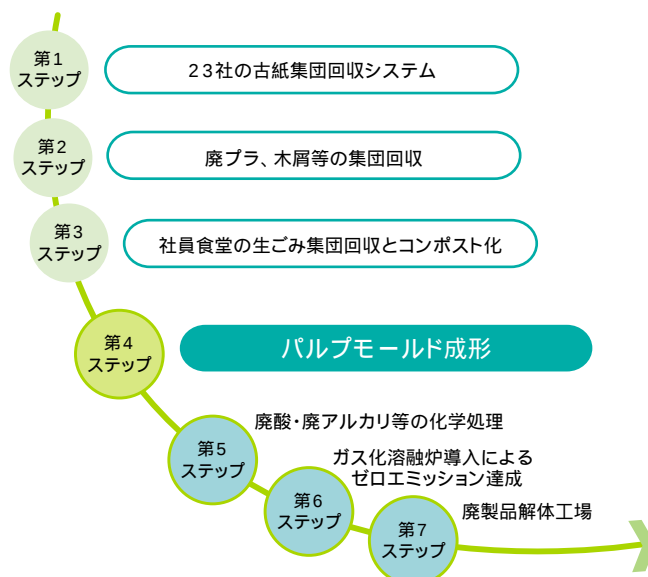


3. 甲府事業所の活動

(1) 国母工業団地のゼロエミッション推進

甲府事業所は、国母工業団地(山梨県)の23社共同リサイクルによるゼロエミッション活動のリーダーとして地域貢献しています。2000年度にはリサイクルシステムも第4ステップ(パルプモールド成形)まで進みました。最終的には、工業団地から出荷される製品の使用後の回収・解体・リユース・リサイクルも視野に入れて活動しています。リサイクルのポイントは再生品を再使用できる場所をどのように探し出すかにあり、さらに地域の大学・行政と連携することで全県レベルでの取り組みへと拡大を図っていきます。

国母工業団地のリサイクルシステム



(2) ISO認証企業の交流会

甲府事業所の呼びかけで、1999年より山梨県甲府市周辺のISO認証済み大手企業6社の環境交流会を始めており、2000年度も順調に運営されてきました。

効果としては環境マネジメントシステム管理の情報交換、効果的な環境影響評価のスキルアップ、環境教育・省エネなどのノウハウ交換などが上げられます。また、長続きさせるための工夫としては、身近なテーマを選び、会合は2ヶ月に1回の割合で会場も各社持ち回りとして実施しています。